

# G FUKUTSU

明日を思う。暮らしを思う。

議会だより ふくつ

秋



## 9月定例会 contents

### 特集

## 検証！ふくつの暮らし P2

議案審議 P6 賛否表 P7 一般質問 P8

委員会調査レポート P12 議会トピックス、おたよりカフェ P14

表紙協力 津屋崎書道教室

左から 佐野 結香 さん  
塩島 はんなり さん  
堀内 紬 さん  
松田 和空 さん

※令和5年度を⑤、令和6年度を⑥と表記しています

## 👉 財政運営をCheck!

### 基金運用の見える化を 運用益3.5千万円

豆田 優子 議員  
基金運用において年度中の債券売却等に関する実施報告がない。市民や議会に対し基金運用を「見える化」することが必要。

### 歳出予算330億円のうち、 決算での不用額12.3億円

戸田 進一 議員  
不用額は予算の執行残。生じる要因は経費節約効果や予算の過大見積もり等。長期的に見れば、増加傾向、精査が必要。

### 経常収支比率は横ばい 本市90.2%、類似団体93.6%

米山 信 議員  
本市の令和6年度経常収支比率はほぼ横ばいの90・2%。令和5年度の類似団体平均は前年度より悪化し93・6%。

### 実質公債費比率 ⑤5.8%→⑥5.7%

高山 賢二 議長  
実質公債費比率等の財政の健全化を判断する数値は、全て健全化法の基準内であるが、推移を注視していく必要がある。

## 👉 子育て・教育施策をCheck!

### 部活動指導員配置事業 目標9人→実績7人

倉元 敏徳 議員  
部活動の地域展開が間近。指導員9人の募集に対し7人の採用。地域展開後、部活動は現状を維持できるのか。

### スクールソーシャルワーカー 予算3人→決算3人

中村 恵輔 議員  
不登校や虐待防止の支援を担うが、各校区1人配置では過大規模校への対応が困難。体制強化が急務と考える。

## 👉 補助金をCheck!

### こどもの居場所補助事業 予算66万円→決算16.8万円

石田 まなみ 議員  
子ども食堂や学習支援等こどもの居場所づくりの補助事業。申請件数が目標値に届かず、今後の周知改善に期待。

### ビーチサッカー補助金 予算80万円→決算80万円

佐伯 美保 議員  
終期の設定がない補助金があり、長期化や既得権化につながりやすい。終期の設定や審査機関連設置等の見直しが必要。

# いざ! 検証! 議会の17の視点

令和6年度を数値でCheck!

くどう りさ  
工藤 莉沙 さん



## 👉 健康事業をCheck!

### がん検診委託料

予算3320万円→決算2923万円

井手口 忠信 議員  
早期発見により治療負担を軽減し、健康寿命の延伸と医療費抑制に寄与する事業。受診率向上へ更なる対策を期待する。

## 👉 安全をCheck!

### 空き家対策事業

予算339万円→決算289万円

中村 晶代 議員  
問題の空き家の解体や補修等の正件数は18件。引き続き、所有者及び相続人の特定や、近隣住民の苦情への対応が必要。

## 👉 自主財源確保をCheck!

### ふるさと納税

目標7億円→実績2.5億円

大山 隆之 議員  
国のルール変更によって福岡県への納付額が低下。本市も令和5年度より納付額が減少したため、さらなる改革が必要。

### ふるさとづくり寄附金

⑤5.2億円→⑥2.5億円

尾島 武弘 議員  
ふるさとづくり寄附額は5年度実績から52%減少し、寄附件数も半減している。自主財源確保のため更なる改善策が必要。

## 👉 国保会計をCheck!

### 国保会計収入済額

予算66億円→決算63億円

中村 清隆 副議長  
国保加入者が減少。団塊の世代が後期高齢者医療保険へ移行。今後、財政を悪化させないために、未納を出さない努力を。

## 👉 公共施設の管理状況をCheck!

### 公共施設包括管理事業

予算3.9億円→決算3.8億円

岩下 豊 議員  
令和6年度から包括管理業務委託を開始。人件費削減が重要な目的だが、達成度が不明。事業に対して更なる効果検証が必要。

### 公共施設包括管理事業

123か所を6人で管理

秦 浩 議員  
令和6年度から123か所を、包括管理事業者が6人で保守管理業務全般と巡回点検を実施している。その効果は。

### 中央公民館の電気代が

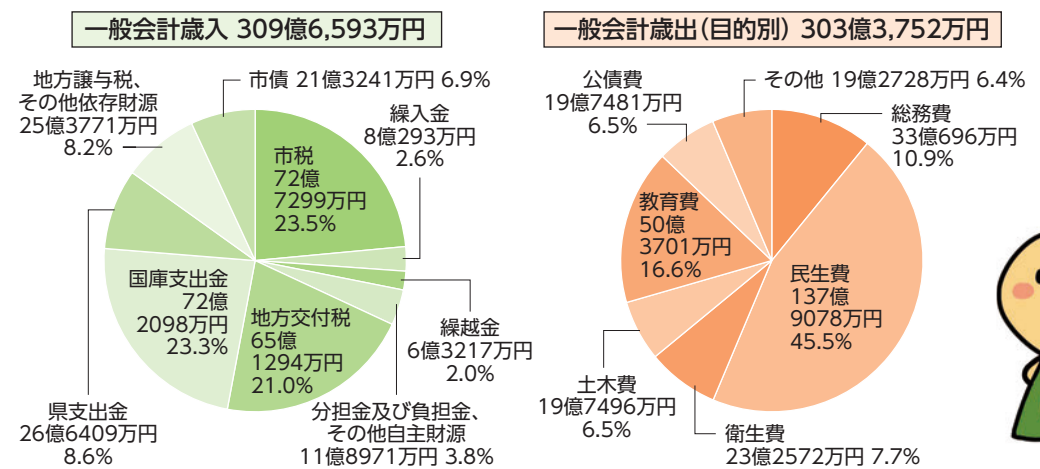
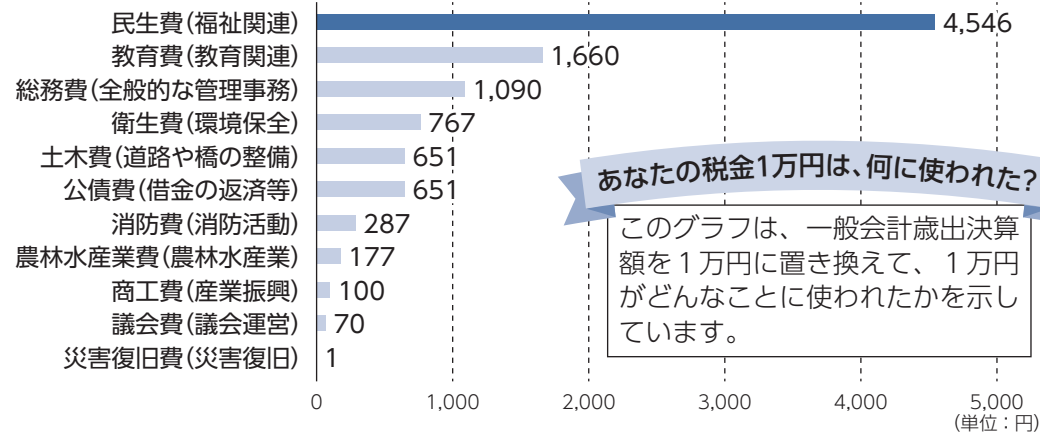
前年度比約2倍に増加

山本 祐平 議員  
電気代高騰と割引が無くなったため、令和5年度は362万円だった電気代が707万円に増加。経常経費の増加は深刻。

# 令和6年度 決算審査



左から  
たがわ こう  
田川 煌 さん  
のみやま か い  
(後) 許山 花衣 さん  
たけな め い  
(前) 橘 芽咲 さん  
たけな め い  
橘 優芽 さん  
やまもと みつき  
山本 美月 さん



(注意) グラフの構成比は表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合があります。

## 監査委員の視点



財源の効率的・効果的活用で住民サービスの質の維持と向上を期待する

令和6年度決算は、総じて堅実な財政運営であると評価できる。今後も健全かつ持続可能な財政構造の堅持を望む。また、財政運営の効率性及び健全性確保の観点から、特に留意すべき事項が見受けられる3点について意見を付す。

### 1 不納欠損と過年度未収金について

税等の未収金について、回収不能ものが長期間不納欠損処理されず、過年度未収金で累積する事案がある。これにより、限られた人的資源が未収金対応で過度に費やされれば、現年度の徴収事務への影響が懸念される。法令に基づき適切に処理し、効率的で組織的な滞納整理を行っているいただきたい。

### 2 自主財源について

自主財源比率は前年度から5・6%減。定額減税での個人市民税減収分は地方特例交付金で補填されるが、臨時対

### 3 不用額について

不用額は全体として前年度より減少しているが、公共的な目的の達成には、予算編成時に十分な検討と積算が必要。より実効性のある予算の策定・執行に努められたい。

### 議選監査委員のひと言 榎本 博 議員

人口増加と高齢化は、社会保障費などの扶助費を押し上げる要因。歳出に占める割合が大きいが、前年87億円から99億円に増加した。

## 地域経済活性化

### 水産振興補助事業

予算：491万円 → 決算：491万円  
海水温上昇等、漁場環境は悪化。水産業の振興には、「獲る漁業」から「育てる漁業」へ転換を進めることが重要です。市は、宗像漁業協同組合に補助を行い、水産高校、九州大学、イオン九州と連携した商品開発や畜養など、育てる漁業の発展に寄与しています。

### 新規就農者育成総合対策事業

予算：390万円 → 決算：384万円  
新規就農者へ最長3年の経営開始資金を交付、新規就農者育成サポートチーム参画者へ指導者謝金を支払いました。令和6年度支給対象者は3人。支給対象者の早期の経営安定・育成のためには公的機関の支援が不可欠です。

### 創業支援事業

予算：350万円  
→ 決算：299万円

市内で創業予定、もしくは創業1年以内の個人・会社に補助をし、市内での創業を支援。令和6年度は10人に補助金交付を決定。地域経済の活性化や発展につながっています。

苺栽培に励む  
木下 泰一 さん

## 子育て・教育

### 新設小学校建設事業

予算：8億219万円  
→ 決算：5億966万円

翌年度繰越額：2億9176万円  
過大規模校である福間小学校の教育環境改善を図る目的で、令和9年4月開校に向け、宮司地区に新設小学校建設が進行中。令和6年度は土地造成工事、校舎等の設計を実施。建設総事業費は約78億円の予定です。

### 学童保育所管理運営事業

予算：1億1348万円 → 決算：約1億1318万円  
学童保育所事業は保護者が労働等により昼間家庭にいない児童に対し、適切な遊びと生活の場を提供し、児童の健全育成を図る大事な事業です。全8施設のうち、指定管理は6施設、業務委託は2施設。令和6年度は10月に待機児童が解消しました。

## 高齢者・障がい者福祉

### 認知症サポーター育成事業

予算：69万円 → 決算：53万円  
認知症サポーター養成講座は、市内で働く介護事業所の専門職員、地域福祉に携わる市民等で構成される認知症セーフティネットワーク蓮華草と協力して取り組んでいます。令和6年1月に認知症基本法が施行され、新しい認知症観を広げる必要があります。

### 基幹相談支援センター事業

予算：4955万円 → 決算：4955万円  
基幹相談支援センター事業は精神障がいや身体障がい等に関する地域の相談支援の拠点として中核的な役割を担っています。令和6年度の相談件数は8286件。専門職の配置によって、複雑多岐にわたる相談支援を実施することができました。

基幹相談支援センター  
センター長  
小石原 宏明 さん

## くらし向上・防災

### 県営ため池整備負担事業

予算：2674万円 → 決算：2671万円  
農業用ため池において、防災工事（老朽化・地震対策・豪雨対策）を必要と判断された、ため池の堤体の工事を県が行う事業。令和6年度は尻長下広光地区、奥野地区を実施。

### コミュニティバス運行委託事業

予算：5041万円 → 決算：4859万円

持続可能な地域公共交通網形成のためにコミュニティバス運行は重要な事業。令和6年4月から新路線で運行を開始。利用者は令和5年度より約4,500人増加しました。

議会は、全議員で構成する決算審査特別委員会での審査、本会での審議を行い、令和6年度決算を認定しました。  
決算審査は、すでに執行済のものを審査しますが、市が行った事業を住民に代わって評価する重要な意義があります。  
令和6年度のみ皆さんのくらしはどうでしたか。この特集を読んで、振り返ってみてください。

# 議案審議

議案等が議会に提出されてから議決されるまでの審議・審査の内容を報告します。

9月  
定例会

## 専決した補正予算

【一般会計】3億2740万円を追加し、総額305億5956万円となった。8月の豪雨災害に緊急対応するための予算。

賛成多数で承認

### 主な内容

じん芥収集事業費 1201万円  
農業用施設災害復旧事業費 6589万円  
道路橋梁災害復旧事業費 1億6150万円  
河川災害復旧事業費 6200万円

## 予算審査(補正) 特別委員会

【一般会計(第2号)】5億2768万円を追加し、総額310億8724万円となった。

賛成多数で可決

### 主な内容と質疑

高齢者福祉一般管理費

物価高騰対策として介護等福祉施設へ給付する費用等 451万円

【問】すべての介護施設を対象としているのか。

【答】通所型、訪問型、入所型など、福津市が指定しているすべての施設への給付金である。

### 観光事業費

市をPRするため、デジタルメディアを使った観光情報



▲福津の苺で市をPR

発信を行う宣伝業務委託料 240万円

【問】240万円の一般財源が減り特定財源で補填されているが、この理由は。また、どのようなデジタル媒体を使っているのか。

【答】240万円を一般財源から減らした理由は、宿泊税交付金が入り、それを宣伝費として一部活用するため。PR内容は、市の産品である苺に焦点を当てたPR活動を行う。デジタル媒体はSNSや市ポータルサイトなどを活用する。

### 農林水産業経営強化事業費

親元就農および経営継承する就農者へ機械や施設の導入のための補助金等 4285万円

【問】市内対象者の詳細は。

【答】夫婦型が1件、経営開始併用型が1件の合計2件。

### 納骨堂管理運営事業費

社会福祉協議会が行う納骨堂建替えの追加負担金等 2023万円

【問】詳細内容と進捗状況は。

【答】納骨堂道路の拡幅工事と、第二駐車場の整備、遺骨移動作業の費用である。市営納骨

## 総務文教委員会



市職員の育児休業等に関する条例を改正 賛成多数で可決

市職員が育児休業を柔軟に取得できるよう、市条例を改正。

市職員の勤務時間、休暇等に関する条例を改正 賛成多数で可決

市職員又はその配偶者の妊娠、出産の申し出に対し、育児休業等の制度周知等を義務づけるため、市条例を改正。財産の取得 賛成多数で可決

普通免許で運転可能な消防ポンプ自動車を1台購入。学校給食費の無償化を求める請願 賛成多数で可決

学校給食費の無償化を求める請願 賛成多数で可決

請願者 学校給食費の無償化を実現する会

紹介議員 戸田 進一

紹介議員 豆田 優子

賛成多数で採択

### 主な意見

【賛成】学校給食は教育の一環、無償化は行政の責任で実施すべき。給食無償化は子育て世

帯の負担軽減に有効。

【反対】市の財政状況で全額無償化は困難。財政状況を見据えたうえで段階的支援が望ましい。



▲小学校給食

## 市民福祉委員会



児童福祉法等の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例を制定 賛成多数で可決

### 主な質疑

【問】条例を改正することで、市として何か変わるのか。

【答】上位法の改正によって虐待対応の強化となり、保育所等や子どもの保育や居場所の提供を行う施設において、通報の義務等が発生する。



報告書はこちら

堂の解体は終了し、社会福祉協議会が新納骨堂を建設中。



▲新納骨堂の完成図

【一般会計(第3号)】4034万円を追加し、総額311億2759万円となった。

賛成多数で可決

### 主な内容と質疑

ふくとびあ災害復旧事業費 施設内浸水による設備破損や堆積物などの撤去工事 384万円

### 林業用施設災害復旧事業費

被害にあった本木地区小越林道の復旧事業測量設計委託料 1749万円

### 農業用施設災害復旧事業費

豪雨災害による、ため池の復旧事業測量設計委託料 1900万円

【問】この予算に含まれている

測量設計委託料について、

辰ヶ鼻ため池が選ばれた理由は。また、復旧までどれぐらいの期間がかかる予定か。

【答】被害があった他のため池は専決処分で計上したが、辰ヶ鼻ため池は、被災の発見が遅れたため、今回の補正予算に計上した。被害が大きいので、現在、国と大規模査定の協議をしている。標準断面の設計での査定を年内に終え、翌年の6月頃までに実施設計を行う。その後には工事の開始となり、約2年間はかかると想定している。辰ヶ鼻ため池の水を使っている耕作は困難と考

えている。



▲被災した辰ヶ鼻ため池の堤体

| 9月定例会 |                                   | 公開します。みんなの賛成と反対 |       |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |      |       |       |       | 議員名           |  | 結果 | 案件 |
|-------|-----------------------------------|-----------------|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|---------------|--|----|----|
|       |                                   | 高山 賢一           | 中村 清隆 | 米山 信 | 榎本 博 | 戸田 進一 | 豆田 優子 | 尾島 武弘 | 中村 晶代 | 石田まなみ | 佐伯 美保 | 倉元 敏徳 | 井手口忠信 | 岩下 豊 | 山本 祐平 | 中村 恵輔 | 大山 隆之 |               |  |    |    |
| 9月定例会 |                                   |                 |       |      |      |       |       |       |       |       |       |       |       |      |       |       |       | ※議長は表決に参加しません |  | 結果 | 案件 |
| 承認    | 専決処分した事件の承認(令和7年度一般会計補正予算(専決第1号)) | ○               | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     |               |  |    |    |
| 可決    | 令和7年度一般会計補正予算(第2号)                | ○               | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     |               |  |    |    |
| 可決    | 令和7年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)        | ○               | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     |               |  |    |    |
| 可決    | 令和7年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)       | ○               | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     |               |  |    |    |
| 可決    | 令和7年度介護保険事業特別会計補正予算(第2号)          | ○               | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     |               |  |    |    |
| 可決    | 令和7年度一般会計補正予算(第3号)                | ○               | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     |               |  |    |    |
| 可決    | 令和7年度一般会計補正予算(第4号)                | ○               | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     |               |  |    |    |
| 認定    | 令和6年度一般会計決算の認定                    | ○               | ○     | ●    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     |               |  |    |    |
| 認定    | 令和6年度国民健康保険事業特別会計決算の認定            | ○               | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     |               |  |    |    |
| 認定    | 令和6年度後期高齢者医療事業特別会計決算の認定           | ○               | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     |               |  |    |    |
| 認定    | 令和6年度介護保険事業特別会計決算の認定              | ○               | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     |               |  |    |    |
| 認定    | 令和6年度公共下水道事業会計決算の認定               | ○               | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     |               |  |    |    |
| 可決    | 市職員の育児休業等に関する条例を改正                | ○               | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     |               |  |    |    |
| 可決    | 市職員の勤務時間、休暇等に関する条例を改正             | ○               | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     |               |  |    |    |
| 可決    | 財産の取得                             | ○               | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     |               |  |    |    |
| 採択    | 学校給食費の無償化を求める請願                   | ○               | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     |               |  |    |    |
| 可決    | 児童福祉法等の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例を制定    | ○               | ○     | ○    | ○    | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○     | ○    | ○     | ○     | ○     |               |  |    |    |

○は賛成 ●は反対 一は欠席 \*は棄権

陳情 ◆地域建設業界育成に関する陳情書/宗像建設協会 会長 田畑 博規

一般質問という議員主導の  
政策論議

議員が市長や教育委員会などに対して、市政全般の執行状況や方針等を問うたり、説明を求めたりしました。



今回の  
一般質問は  
13人でした

高山 賢二 議長



## 減税分で誘致企業への投資を促しては

**【答弁】** 企業誘致と減税を合わせ経済的に効果がでることを期待



榎本 博  
議員

市はそれに対して関わる  
ことができない。企業誘  
致による税収の増加は大  
きな財源確保になり、こ  
れと減税等と合わせたこ  
ろで総合的に効果が上  
がれば一番いいのではな  
いかと考察している。

**【問】** 減税政策を地域経済  
の活性化につなげる政策  
として、市民税の5%減  
税により増える市民の可  
処分所得を誘致企業へ投  
資するよう促せば、投資  
を受けた企業は資金面で  
有利になり、増益が期待  
される。そして、企業の増  
益は投資した市民へ還元  
され、それぞれから得ら  
れる市民税も増収が期待  
される。これを一つの案  
として検討できないか。



▲市内外へこの仕組みを  
情報発信してはどうか

## 香害の周知と化学物質過敏症の実態調査は

**【答弁】** 今年度から保健アンケートに項目を追加して実施



豆田 優子  
議員

令和7年度からは実態  
把握として、学校の保健  
アンケートに化学物質過  
敏症の有無についての項  
目を新たに追加した。ま  
た、庁舎内及び公共施設  
では香害の啓発ポスター  
の掲示、職員への研修な  
どを実施し、周知を図っ  
ている。

**【問】** 令和5年6月、令和  
6年6月の定例会で、香  
害から市民の健康を守る  
ための対応を質問した。  
その後の市の取り組み状  
況について次のことを伺  
う。香害の周知方法、化  
学物質過敏症の有無につ  
いての実態調査、フレグ  
ランスフリーへの取り組  
みは。



▲日本消費者連盟洗  
剤部会作製ポスター

## 新設小学校建設工事の今後の進め方は

**【答弁】** 大雨時は施工業者と協力しながら対策に取り組んでいく



岩下 豊  
議員

決めていくにあたり児童  
の安全確保の根拠は。  
**【答】** 工事現場内の雨水が  
手光今川に流れている事  
は確認した。状況を注視  
して対策に取り組む。通  
学路は、現地点検や地元  
の意見等を基に、対策箇  
所の洗い出しを行って関  
係機関と連携していく。



▲工事現場から手光今川  
に流れ込む雨水や土砂

## RSウイルス感染症の予防と対策は

**【答弁】** 高齢者の肺炎対策と合わせRS感染予防を周知していく



中村 晶代  
議員

RSウイルスワクチン  
接種は、現時点では任意  
接種であり、定期接種化  
や助成については今後の  
国県の動向を注視してい  
きたい。

また、治療薬がないこ  
とから成人高齢者向けRS  
ウイルスワクチンが日  
本で承認され、接種可能  
となった。費用の助成は。  
**【答】** 健康寿命の延伸や高  
齢者の肺炎対策の面  
でも、高齢者等のRSウ  
イルス感染予防について、  
市の公式ホームページで  
の周知を考えたい。



▲すべての世代の安心のた  
めに適切なワクチン接種を

## 津屋崎中学校の今後の生徒数は

**【答弁】** 新設小学校の卒業生が入学する令和10年度以降増加する



▲今後生徒数が増加する  
津屋崎中学校のグラウンド



津屋崎中学校の令和  
7年度現在の生徒数は5  
22人、新設小学校の卒  
業生が通い始める令和10  
年度は642人、ピーク  
は令和13年度で962人  
と推計している。課題と  
しては、教育の機会均等  
の問題や特別教室の使用  
制限、生徒会や部活動で  
の活躍の機会が失われる  
ことが考えられる。校舎  
の増築等、保護者の説明  
が必要と考えている。

**【問】** 宮司地区の新設小学  
校開校後、校区再編によ  
り、津屋崎中学校の生徒  
数が大きく増加すると予  
想されるが、今後の生徒  
数の見込みについて伺う。  
また、生徒数増加によ  
る課題や、今後津屋崎中  
学校へ通うこととなる生  
徒の保護者への説明はど  
のように考えているか。



秦 浩  
議員

## 避難指示の発令時期は正しかったのか

**【答弁】** 夜間の避難指示及び避難所の開設は危険と判断した



▲代替地検討が急務の浸水  
被害にあった福祉避難所



**【答】** 災害基本法で定めら  
れる通り、判断者は市長  
である。気象情報等の判  
断が難しく、臨機応変な  
対応が必要だったため、  
地域防災計画通りでない  
部分がある。市役所臨時  
閉庁は業務継続計画によ  
り実施した。災害時にお  
ける消防団や防災士との  
連携の仕組みは現在ない。  
情報周知のために広報車  
を走らせることも今後の  
課題と考える。浸水した  
避難所については早急に  
代替施設を検討する。

**【問】** 避難指示の最終判断  
者は誰なのか。今回の災  
害で地域防災計画や業務  
継続計画を遂行したの  
か。消防団や防災士との  
災害時の連携は。災害ご  
みに関する情報発信の在  
り方及び浸水した避難所  
への考えは。



中村 清隆  
議員

## 電力デマンド管理でコストを削減しては

**【答弁】** 歳出削減への重要な取り組みであり、調査を進めていく



▲室外機の電力制御をす  
るデマンドコントローラ



電力デマンドコント  
ローラの導入によって  
最大電力量を抑え、歳出  
削減につなげてはどうか。  
**【答】** 電力コストの削減に  
は、電力デマンドを管理  
することが重要であり、  
また電力使用量の削減  
は、カーボンニュートラ  
ルの観点からも必要な取  
り組みと考える。  
国による交付金メーユ  
等もあり、他自治体の導  
入状況などを調査してい  
きたい。

**【問】** 地方自治体にとって、  
限られた財源を最大限に  
活用し、効果的で持続可  
能な公共サービスの提供  
は重要な課題である。  
そのため支出の適正化  
及び経費の削減は、財政  
健全化と政策効果の最大  
化を両立するうえで、不  
可欠な施策である。



井手口 忠信  
議員

## まず、被災住民の声を聞くべきでは

**【答弁】** 住民の意見を聞いて進めていく必要があると考えている



戸田 進一  
議員

**問** 本木川は、令和5年も流木が橋に引っかかり濁流が団地内に流入した。流木の引っかかりと因果関係が強いと思われる川底の浚渫頻度について、当時、河川管理者の福岡県と協議したのか。複数の被災住民は、「河川整備を今後どうするつもりが見えない。また、同じことが起るのではないかな不安」と言っている。刈目川流域（花見）の住民も同じ声だ。地域を熟知した地元住民の声を聞く会をすべきではないか。

**答** 当時、県との協議の中で浚渫頻度まで協議した認識は持っていない。二度も同じ氾濫であり県に再発防止の要望をする。改修計画は、地元住民の意見を聞きながら進めていきたい。



▲道路冠水は、市内各所で（写真は花見が丘の井尻川）

## 予定通学路の大雨時の状況と防災対策は

**【答弁】** 道路冠水エリアを確認、小学校準備委員会で検討したい



佐伯 美保  
議員

**問** 新設小学校造成による周辺地域の浸水被害の悪化に対し、運動場等を30cm下げる市の軽減策について、調査会社との協議簿の内容は。予定される通学路について、今回の大雨時の状況と防災対策は。河川への対応を県と協議して災害に備えるか。

**答** 一「小学校造成予定地南側の宅地で、造成により60〜70cm程度の浸水深の増加を確認。解析の結果、対策後は5〜10cm程度の軽減効果を確認した」と協議簿に記載。道路冠水したエリアも幾つか確認。小学校準備委員会で通学路について検討、調査していきたい。河川改修ができなければ定期的な浚渫ができないか県へ要望していく。



▲8月10日新設校敷地からの濁流と手光今川

## 市の空き家対策の課題は何か

**【答弁】** 空き家の実態把握が困難で、管理されず放置が続くこと



**問** 市の空き家の数と空き家バンクの登録がない理由をどう考えるのか。空き家を放置すること起きる懸念は何か。また、市の郷育力レτζの終活講座などの連携で、空き家に関する情報を周知してはどうか。

**答** 空き家は、平成27年の調査では376件、令和3年では529件と増加傾向にあるが、現在、空き家バンクの登録は無い。この理由は、年2回、市広報紙で情報提供しているが、制度自体の認知度が低いためと考える。空き家放置の懸念は、適正管理されずに長く放置すると、突然崩壊することもあるということ。郷育力レτζでの制度の周知は、講師と相談して対応していきたい。



▲国土交通省の空き家対策チラシ



石田 まなみ  
議員

## 防災行政無線は今後も継続使用するのか

**【答弁】** 災害時確実に情報伝達をするための発信手段として使用



**問** 防災行政無線は設置後15年以上が経過している。また、近年の住宅は防音性能が高く、豪雨時には放送が聞こえない場合があるが、市の考えは。自治会で持っている無線放送機器を使って、防災行政無線の放送を各戸の受信機へ伝達する方法があると聞いたが、これについて伺う。

**答** 防災行政無線は、災害時に一斉に市民へ情報を伝達する大切なシステムと考えている。しかし建物の構造、立地、環境等の影響で聞こえにくいことについては、調査等を行い改善したい。中継機を設置して、防災行政無線の放送を各戸に伝達する仕組みは理解するが、市全体を考えると、難しいのではないかと、



▲市内の防災無線子局



倉元 敏徳  
議員

## 下水道事業会計の基準外繰入金とは何か

**【答弁】** 一般会計が負担すべき費用以外、赤字補填が中心となる



**問** 平成28年度の企業会計移行後、これまでの基準外繰入金の総額は。下水道使用料を改定する主な理由は何か。受益者負担金を徴収していた場合の収入額は。令和9年4月からの下水道使用料改定はどの程度値上げする予定か。

**答** 基準外繰入金の総額は約23・4億円である。下水道使用料改定の主な理由は、下水道事業の集中整備による企業債償還金の負担と、受益者負担金を徴収していない事による資金不足である。受益者負担金を徴収していた場合は、概算ではあるが規模としては数十億円程度と考えられる。下水道使用料改定は今のところ18・3%の値上げを見込んでいる。



▲平成20年に整備された福岡浄化センター



山本 祐平  
議員

## 豪雨災害対応の課題と今後の方針は

**【答弁】** 情報発信の体制や被害対応の周知方法を改善していく



**問** 今回、臨時閉庁の告知が遅れるなどあったが、情報発信の課題意識は。被害の中でも、床下浸水は気付きにくく腐食やカビの原因となる。排水と送風機での強制乾燥を要するが周知の必要性は。また、激甚災害に指定された場合の市への影響は。漏れなく被害を把握できているか。

**答** 周知の遅れを反省し、発信体制を改善したい。床下浸水被害へは社協や専門ボランティアと連携して対応を実施。今後、市民へ注意喚起する。激甚災害指定で公共土木施設等への補助率は上がるが、住家は対象外。農地は私有地なので全数把握は困難。三週間程で集計し県へ報告済。復旧には三年かかる見込み。



▲今まで経験したことがない豪雨



中村 恵輔  
議員

## 他にもこんな質問がありました

| 議員名   | その他の質問           |
|-------|------------------|
| 秦 浩   | 消防団について          |
| 中村 清隆 | 本市の障がい福祉について     |
| 榎本 博  | 地域拠点の整備について      |
| 豆田 優子 | 学童保育所の課題と改善策について |

| 議員名   | その他の質問                                                     |
|-------|------------------------------------------------------------|
| 岩下 豊  | 第3次福津市行財政改革大綱について                                          |
| 中村 晶代 | 子宮頸がんへの対策について<br>带状疱疹への対策について                              |
| 石田まなみ | 豪雨災害対策と市役所閉庁について                                           |
| 倉元 敏徳 | 中学校部活動の地域展開について                                            |
| 山本 祐平 | 福岡漁港小型船舶係留等施設について                                          |
| 戸田 進一 | こども・子育てについて                                                |
| 佐伯 美保 | 大雨による災害に対する本市の対応等及び被害状況と今後の対策について<br>生物多様性保全に向けての取り組み等について |

ふんちゃんを探せ！  
ふんちゃんクイズ

ヒントは、ページをめくって私を探してね。

①表紙にご協力いただいた団体名は？  
②決算で一番使われていたのは何費？  
③市のPRのために注目した製品は？

# 委員会調査レポート



コラム もっと知りたい! 福津市議会

## 市長だけで決める？ 専決処分ってどんな制度？

市長の「専決処分」とは、災害対応や急ぎのお金のやりくりなど、議会を開く時間がないときに市長が判断して進められる制度です。本来は議会の議決を得なければならない事柄について、市長が議決なしで処理できるのです。その後は必ず議会に報告し、承認を得なければなりません。市民生活を守るために素早く動ける反面、乱用されると議論が不足して市民の声が届きにくくなる心配もあります。専決処分は、市政の迅速さと議会制民主主義の両立をどう実現するかが問われる制度です。

| 根拠    | 地方自治法179条       |
|-------|-----------------|
| 対象    | 緊急の案件           |
| 具体例   | 災害対応の補正予算       |
| 事後手続き | 議会への報告<br>議会の承認 |

議会だよりふくつをお読みいただきありがとうございます。紙面に対する感想やご意見などがありましたら、声をお聞かせください。いただいた内容は今後の編集の参考とするほか、紙面で紹介する場合もあります。なお、原則、直接回答は行っていないのでご了承ください。

POST CARD

8 1 1 - 3 2 9 3  
福津市役所  
議会事務局 行

**G FUKUTSU**  
議会だより ふくつ

2025. 秋 号

|                        |    |
|------------------------|----|
| フリガナ<br>氏名             | 年齢 |
| 住所 〒 -                 |    |
| 電話番号（紙面掲載時の確認の際に連絡します） |    |
| ペンネーム                  |    |

各常任委員会が所管する市の事務について 行った所管事務調査を報告します。

## 建設環境委員会

市民共働部、経済産業部、都市整備部、農業委員会事務局の事務について調査研究しています。



### 担い手の育成とスマート農業の現状を調査

本市の農業課題として、農従事者の高齢化や後継者不足などが挙げられる。農業の担い手を育成することは重点目標と考える。そこで、次代を見据えた担い手育成やスマート農業の現状と課題について調査した。

#### 調査結果

本市の農業従事者483名のうち60歳以上が75%を占める。また、後継者に経営継承の意向を伝えている認定農業者は18人と少ない。担い手育成事業は、むなかた地域農業活性化機構に

よる新規就農者研修、サポート体制はむなかた地域農業支援会議が担っている。

県の補助事業であるスマート農業推進強化事業、園芸農業DX推進事業を活用してDX化を図る就農者がいる。今後、スマート農業機器の導入支援をはじめ、土地の借り受けや農地の集積集約化を大規模化につなげていく方針である。

#### 委員会からの提言

新規就農者の相談は、むなか



▲事業継承が課題とされる農地

## 市民福祉委員会

市民生活部、健康福祉部、こども家庭部の事務について調査研究しています。



### 保育の現状と課題について調査

待機児童や保育士不足、今後実施する「こども誰でも通園制度」の具体化などの様々な課題について、より良い保育環境の

#### 調査結果

4月1日現在、定員1839人で利用が1767人。令和3年から保育士不足によって、実際の定員よりも受け入れできない状態が続いている。保育士不足の原因は、主に給与等の待遇面や人間関係などが挙げられる。解消策として各種補助の継続や、潜在保育士の掘り起こしに取り組んでいる。「こども誰でも通園制度」は1月

▲市立大和保育所の受入体制は

実現のために調査を行った。

から利用申請の受付を開始予定であり、公立大和保育所での実施を計画している。本市の利用率は対象児童の2割程度と見込んでいる。

#### 委員会からの提言

法定待機児童の解消のために、さらなる保育士不足の対策をすべきである。補助金や潜在保育士の発掘など、一層の支援策の充実や工夫が必要である。「こども誰でも通園制度」を開始する際、待機児童が多い本市では、事業者を含めた検討会を実施し、現状に即した基準が必要と考える。



報告書はこちら

## 総務文教委員会

総務部、経営企画部、教育部、会計課、監査事務局等の事務について調査研究しています。



### 市の中期財政見通しについて調査

中期財政見通しの策定プロセスにおける課題や改善点、さらに財政運営における今後の方向性について調査した。

#### 調査結果

中期財政見通しは、健全な財政運営と強固な財政基盤の確立に向けて策定しており、まちづくり基本構想の実効性を確保する指針である。本市の収入に見合う適正規模に応じた予算編成や執行の基準とされ、策定にあたって可能な限りデータの精緻化に努めているが、第三者の

#### 委員会からの提言

数値等の精度を高めるため基礎データの精緻化を進め、直近の決算額と今後5年間の見通しを併記することが必要である。策定は市職員のみで行われている。



▲令和5年度策定された中期財政見通し

## 議会の傍聴 中継・録画配信

議会を傍聴してみませんか。傍聴の際は、傍聴規則を遵守し、大声や拍手を厳に慎んでいただきますようお願いします。なお、本会、予算・決算審査特別委員会は、中継と録画配信（開催日の翌日から原則3日以内に配信）もしています。

※託児サービスあり(要事前予約)



中継・録画配信

## 次回の定例会

12月定例会  
11月26日(水)開会  
12月11日(木)閉会予定



市議会HP

## 議会の地位

住民を代表する公選の議員で構成される地方公共団体の議事機関です。

## 議会の二つの使命

- ①地方公共団体の条例や予算等の団体意思を最終的に決定すること。
- ②執行機関の行財政の運営や事務処理ないし事業の実施が、すべて適法かつ適切に、公平で効率的に、そして民主的になされているかどうかを批判し監視すること。

## 議員の職責

議会の二つの使命を完全に達成できるよう懸命に努力すること。

## 編集後記

9月定例会では、令和6年度の決算を審議し、認定しました。今号の特集では決算を検証しています。税金が何に使われ、みんなのくらしがどうだったのか。少しでも良くなってほしいと願って止みません。

また今回、表紙作成にご協力いただいたのは、津屋崎書道教室の先生と小中学生の皆さんです。事前に練習をして本番に臨んでくれました。ご協力に感謝申し上げます。

(倉元 敏徳)

発行責任者 議長 高山 賢二

議会広報調査特別委員会

委員長 中村 恵輔

副委員長 中村 晶代

委員 大山 隆之 岩下 豊

井手口 忠信 倉元 敏徳



## 広島県三次市議会から行政視察に来訪

同市議会産業建設常任委員会が、ひかりのみちDMO福津と共に、本市の観光施策を視察されました。国内外に広く認知されるための取り組みへの質問が出されました。

本市はDMO、観光協会と連携し、国内向けに地元産品による食フェアを企画・開催しており、国外向けには「光の道」「かがみの海」を活用して、誘客につなげている事例を紹介しました。また、観光情報サイトを一本化する重要性について説明しました。

10/16



## 岡山県津山市議会から行政視察に来訪

同市議会総務文教委員会が未来共創センター「キッカケラボ」の取り組みを視察されました。市民協働やSDGsを融合した活動について説明を行い、活発に意見が交わされました。

10/21



## 新潟県燕市議会から行政視察に来訪

同市議会産業建設常任委員会が、空き家対策事業を視察されました。本市が津屋崎空き家活用応援団などと連携して、移住相談・物件紹介・取引仲介・建築までをワンストップで取り組んでいる事例を紹介しました。同市議会から、司法書士等の専門家によるプロジェクトチームを編成し、空き家相続人調査に取り組む重要性についてなど、多くの質問を受けました。

10/7

## 議会トピックス

閉会中の議会の動きを紹介します。



写真も多くあり、レイアウトもとても良く見やすく、読みやすかったです。

82号の特集のなかで、3人が生徒会長になった理由が、三人三様でとても面白かったです。

生徒会で校則が変えられるとは知りませんでした。(たまこ／40歳代)

今このまちで暮らす子どもたちの考えを知ることができた

中学校の生徒会長が議場で説明を受けた記事は新鮮で、若い世代に市政やお金の流れを知ってもらえる大切さを感じました。生徒会長になったきっかけや、「校則を変えるなら？」への答えは個性的で、

写真も多くあり、レイアウトもとても良く見やすく、読みやすかったです。

82号の生徒会長と語る学校とまちの未来へ

「生徒会長と語る学校とまちの未来」が良かった

82号の生徒会長と語る学校とまちの未来を読んで、こうやって福津のため、子どもたちのために頑張っている生徒会長がいるんだと思いました。まだまだ、福津の未来も明るいなど。たのしく、とても嬉しくなりました！

また、現在ミニバスの運行経路が縮小しています。でも、困っている方(特に高齢者)

「生徒会長と語る学校とまちの未来」

今の中学生がわかりました

いつも読んでいます。コラムや裏表紙の漫画で議会のことなどを、わかりやすく書かれているのは、とてもよいと思います。

(ほたるさん／40歳代)

「生徒会長と語る学校とまちの未来」

今の中学生がわかりました

いつも読んでいます。コラムや裏表紙の漫画で議会のことなどを、わかりやすく書かれているのは、とてもよいと思います。

感想やご意見は、以下のはがきを切り取り、切手を貼って郵送するか、市役所、市図書館、津屋崎行政センター設置の意見箱に投函してください。なお、右の感想・ご意見フォームからも提出できます。



感想・ご意見フォーム

## 議会だより ふくつ

2025.秋号

## 特集 検証! ふくつのくらし

Q1 今号でよかったと思う記事をご記入ください。

Q2 改善してほしいと思う記事をご記入ください。

Q3 紙面の感想やご意見があればご記入ください。



- ①津屋崎書道教室
- ②民生費
- ③莓

「ふんちゃんを探せ! ふんちゃんクイズ 答え」

①津屋崎書道教室  
②民生費  
③莓

(気持ちは10代さん／30歳代)

久しぶりに議会だよりを読んで、デザインやレイアウトがすっきりしていて、とても手に取りやすくなったと感じます。写真やイラストの使い方も工夫されていて、忙しい日常の中でもざっと目を通すだけで内容が入ってきやすいのは大きな魅力です。

一方で、記事の説明が短くまとまりすぎていて、「もう少し背景を知りたい」と思う場面もありました。特に予算や市の大きな方針に関する記事は、要点だけでなく市民生活にどうつながるのか、具体的に触れてもらえると、若い世代にも、もっと実感を持って読まれるのではないのでしょうか。全体としては親しみやすさと見やすさが向上しており、今後は内容の深さも加われば、さらに魅力的な議会広報紙になると思います。

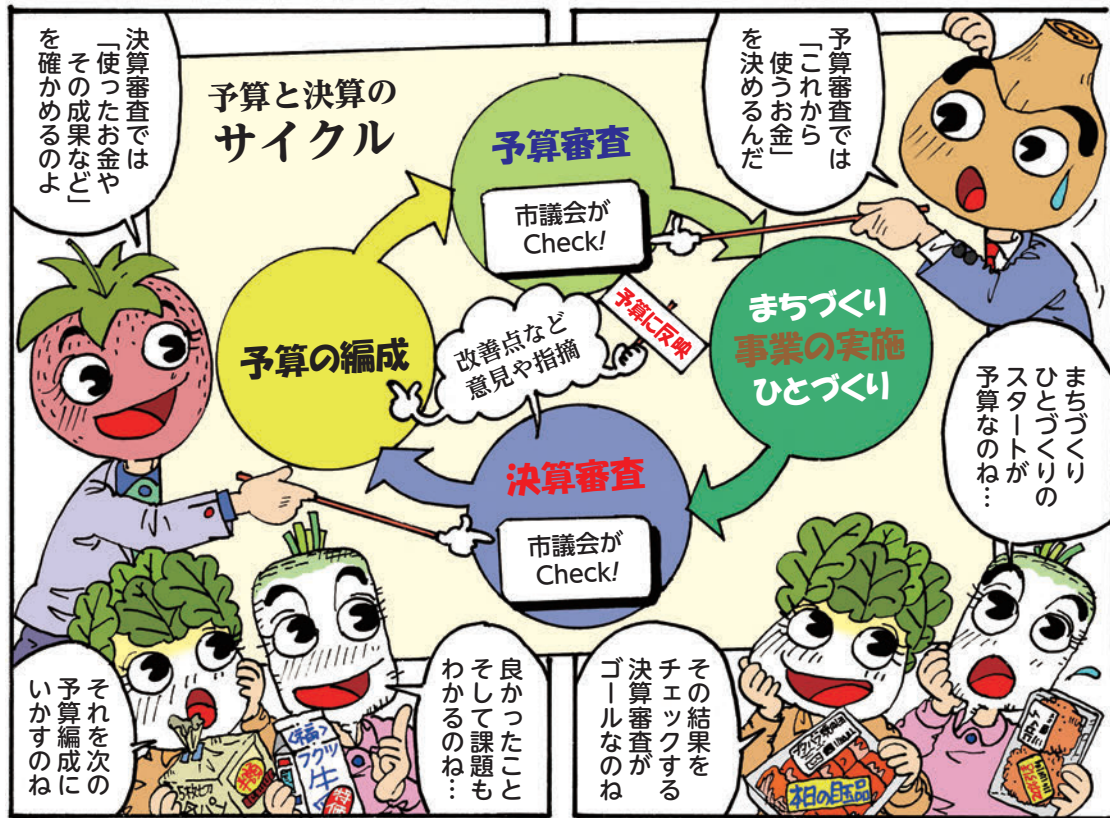
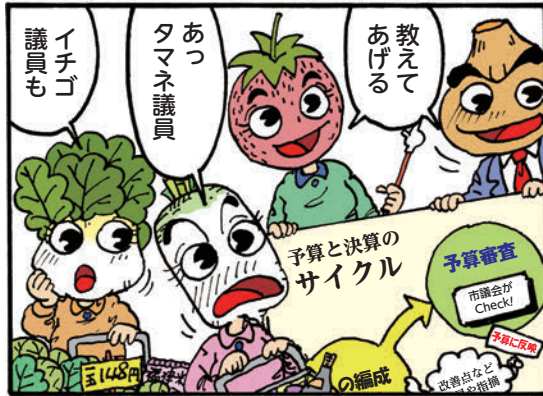
# なるほど 福津市議会 7

## ●決算審査ってなに？

～入ったお金とその使い方を調べる

福津市議会では、9月定例会で決算審査を行います。決算審査では、前年度の歳入と歳出をチェックします。財政状況や収入を確認し、正しい使い方をしたのか、効果や課題は何だったのかを確かめます。最終的に、議会として決算を認定するかを判断します。

今回のお題は「決算審査」



予算と決算のサイクル  
3月定例会では翌年度の予算審査を行  
い、可決された予算を使って1年間の事業

が実施されます。9月定例会では前年度の  
決算審査を行い、事業が適正だったか、改  
善すべき点はあるかなどの意見を出しま

す。そして、それらが次の予算編成に繋がっ  
ていきます。予算と決算は、このようなサ  
イクルを繰り返しているのです。